

こま名人の「技」に子供たちの目が釘付け

11月14日(火)に、鑑賞会が行われました。今年は、こま名人の安藤正樹先生に来園していただき、こまを使ったいろいろな技を紹介していただきました。「線香花火」や「かつおの一本釣り」など、こまを自由自在に操る安藤先生の妙技に子供たちの目は釘付けになり



ました。ひもや刀の上で回る技、ひもを伝って登っていく技など難度の高い大技に、「すごい！」と歓声があがり、子供たちは大喜びでした。回っているこまを、板を使って引越す技に、年長さんが挑戦しました。こまを落とさないように、緊張しながらの「お引越し」でしたが、とても上手にこまを移動させることができました。



鑑賞会終了後に、年長さんは、安藤先生にひもの巻き方やこまを回すコツなどを伝授していただきました。なかなかひもをうまく巻けなかった子供も、何度もやっているうちに上手に巻けるようになり、今も夢中になってこま回しに取り組み、いろいろな技ができるようになった子供たちがどんどん増えてきました。

階段を一步一步踏みしめて



10月に年少組と年長組は園外保育に出かけましたが、年中組は、11月7日に東照宮へ出かけました。行きも帰りも全員元気に歩いて園外保育を楽しむことができました。東照宮は、長い階段がありますが、友達と声かけあいながら、全部のぼりきると「疲れた」と言いながらも、満足そうな顔をしていました。みんなで歩いて、みんなで登ってお参りをし、秋を満喫しながらの園外保育となりました。



☆11月生まれのお友達、お誕生日おめでとう!



11月16日に11月生まれのお友達の誕生会がありました。発表する11月生まれの子供たちだけでなく、お話を聞いている子供たちの態度もとても立派でした。先生達からは、「こま」の演技の発表がありました。安藤先生のレベルまでとはいかないものの、3人の先生方が次々繰り出す技に、大きな拍手が送られました。



【保育参加へのご協力、ありがとうございました】 11月28日の保育参加により、今年度の保育参加が終了いたしました。暑い中、そして寒い中、子供たちとたくさん遊んでいただきありがとうございました。保育参加の日、お父さん先生、お母さん先生が保育の補助に入ってくださっていたので、先生方も大変心強かったと思います。保育参加をとおして「子供の遊び」の重要性を感じとっていただき、ご家庭でも「体」と「心」を働かせながら、いっしょに親子で遊びこんでほしいと思います。

